

オンキヨーと日本旅行北海道が連携協定を締結 ～ 技術と人と企業と地域を繋げ、地域活性化の実現へ ～

株式会社日本旅行北海道（札幌市中央区、社長：清水伸一、以下、日本旅行北海道）は、オンキヨー株式会社（大阪府中央区、代表取締役社長：大舩宗徳、以下、オンキヨー）と、それぞれが有する技術・人的・物的資源を有効に活用して、北海道はじめ他地域における「技術と人と企業と地域を繋げた地域活性化の実現」を目的とし、9月15日に連携協定を締結しました。



日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY
HOKKAIDO 北海道

▼ 連携協定の主な内容

- (1) DX を活用し、SDGs へと繋げ、技術と企業と人と地域の活性化を図ること
- (2) 観光振興・誘客に関すること
- (3) 地域の観光資源等のPRに関すること
- (4) 地域産品の振興・販路開拓に関すること
- (5) 文化芸術の振興に関すること
- (6) 地域の魅力発信に関すること
- (7) その他、甲乙の協議により決定した事項

日本旅行北海道では、旅行業の有する「ヒト・モノ・コトをつなぎひとつの価値にまとめ上げる役割」や「ホスピタリティ高い対応力」を活用し、旅行業の可能性を広げる新しい事業領域に挑戦しております。この度の連携を通じ、オンキヨー様の「音」「振動」の技術を生かした新たな事業と、これまで当社が連携してきた地域・自治体（および企業・団体・教育機関等）といった多くのパートナーとをつなぎとめることを通じ、その地域が抱える社会課題を解決の一助となることで、当該地域の活性化を図るものです。

連携の一例ですが、当社のパートナーである道内酒造に、オンキヨー様の食品の熟成時に音楽による振動を与え、食品の味、香りなどを熟成させる技術「Matured by Onkyo」プログラムのご提案など、今後もオンキヨー様の協力のもと、地域活性化に資する取り組みを推進します。

（9/15 現在 ご契約酒造パートナー企業：奥尻ワイナリー、積丹スピリット）

オンキヨー株式会社

オンキヨー株式会社は、1946年の創業以来、主力事業であったオーディオ事業やスピーカー事業を通じて培われた「音」や「振動」の技術を活用し、新たな事業を行う会社として2020年10月に設立しました。企業や社会の課題を「音」や「振動」の技術、ノウハウを活用することで解決につながるようなソリューションを提供しております。また、食品への新たな付加価値創造として、食品の熟成時に音楽による振動を与える「加振技術」を提供し、食品の味、香りなどを熟成させる技術「Matured by Onkyo」プログラムを推進しております。歴史あるオンキヨーのDNAを引き継ぎ、新しいオンキヨーを創っていくことを使命として、お客様に新しい価値を提案しています。

株式会社日本旅行北海道

日本旅行グループは、日本で初めての旅行会社として明治38年に創業して以来、その間日本における旅行業界のリーダー的役割を担い、今日では日本有数の総合旅行会社に成長いたしました。弊社はその日本旅行グループの北海道地域会社として平成6年に設立しました。事業戦略として「インバンド」「MICE」「教育旅行」「BTM」「地方創生事業」を最重点分野として強化する事を掲げ、2019年12月の日本旅行グループSDGs宣言による持続可能なツーリズムに向けた取組として地方創生事業や、環境保全に係るツアーなど、本業を通じた取組を推進し、広く社会や地域に貢献するとともに、北海道の地域特性を活かした新たな事業領域へのチャレンジを続け、北海道産業の一翼を担える総合商社的企業を目指しています。

株式会社日本旅行



日本旅行は、1905年創業の日本で最も歴史のある総合旅行会社です。これまで117年の長きに渡りツーリズムを事業の軸に据え、「旅行」を通じて多くのお客様の満足を想い、心豊かな人生の彩りを創るお手伝いをしてきました。ニューノーマルと言われる時代においても、顧客に寄り添う企業姿勢は変えることなく、アライアンスパートナーの皆様と事業を共創していくことを通じ、“旅行業、という枠に留まらない新たな価値の創造をする「顧客と地域のソリューション企業」へと進化します。次の時代に向け、当社はお客様の求める価値を実現する企業グループとして社会課題の解決に貢献してまいります。

このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社日本旅行

秘書広報部 広報担当 TEL 03-6895-7860

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング 12階